

2021年2月福島県沖M7.3地震 緊急被害調査 ver. 2

東京大学生産技術研究所
清田隆・志賀正崇

調査位置（2月16日）

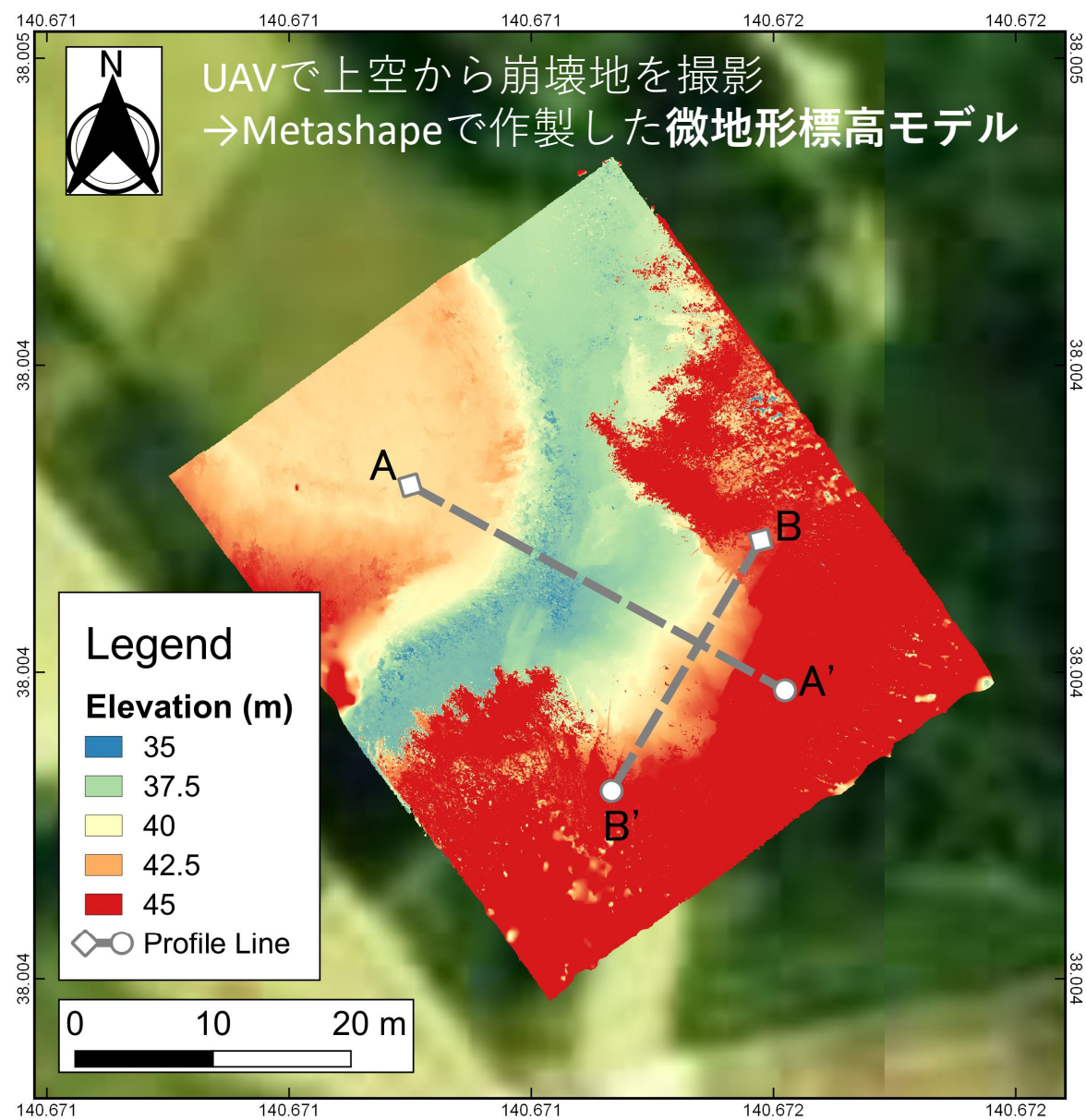


白石市白川犬卒都婆



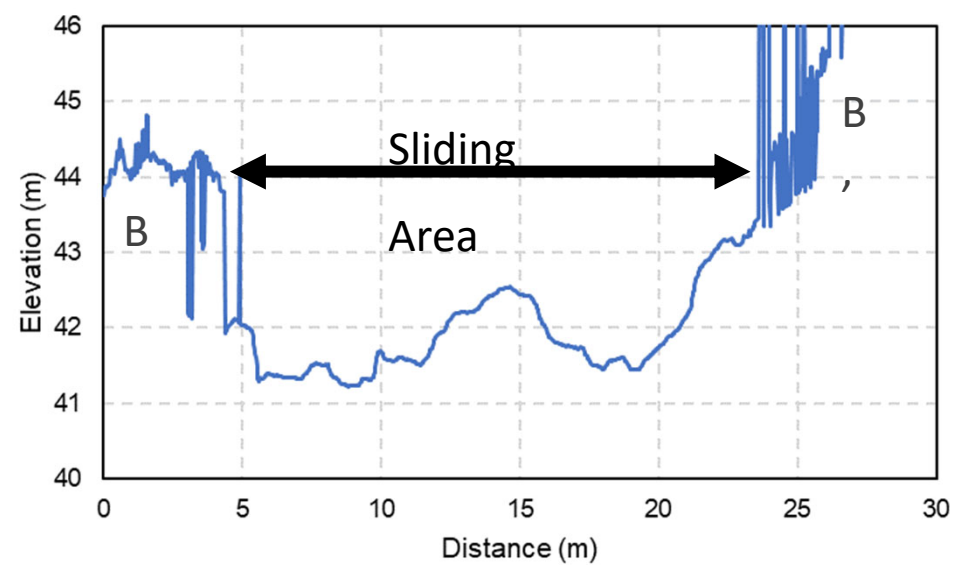
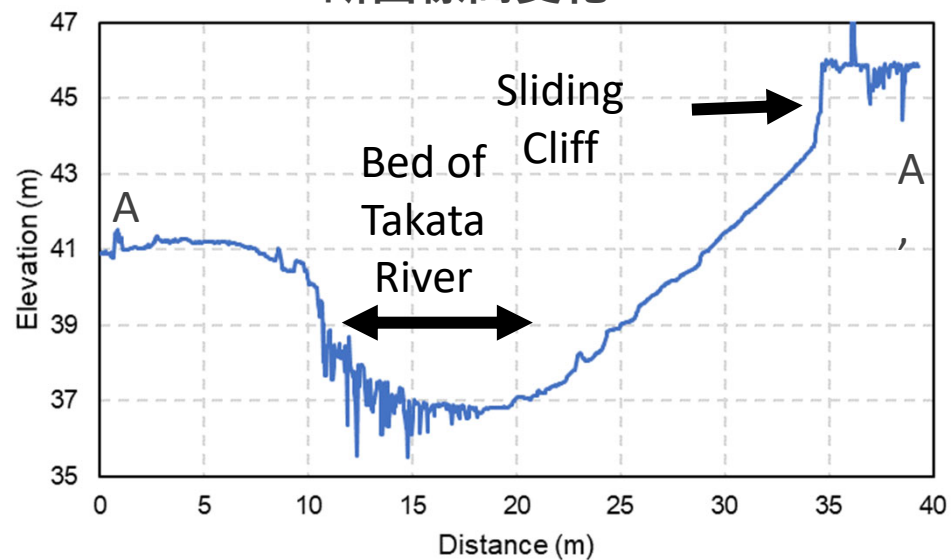
高田川右岸において幅12m程度の斜面崩壊
上部の道路盛土の擁壁と下部の護岸が崩壊

白石市白川犬卒都婆

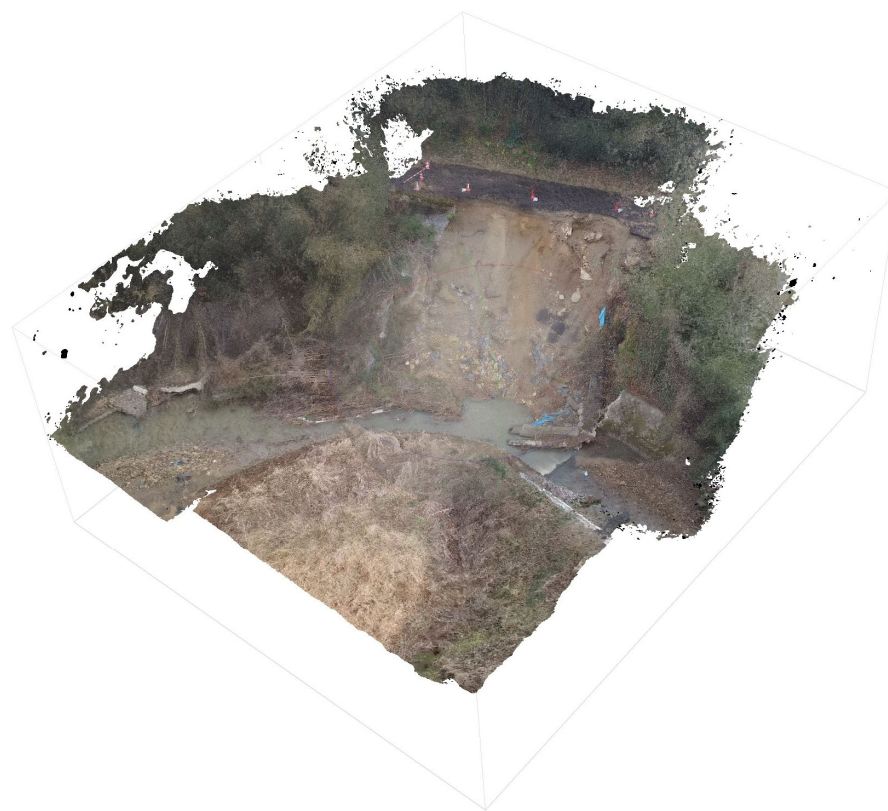


白石市白川犬卒都婆

断面標高変化



3Dモデル



白石市緑が丘

2011年東北地震



2011年東北地震時に大きな地盤変状が生じた造成住宅地

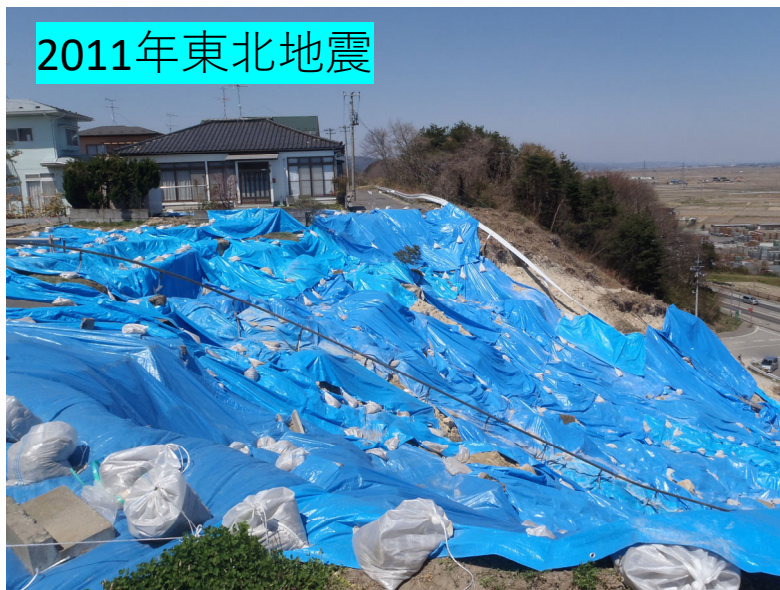
2021年地震



今回の地震では有意な地盤変状・建物被害は確認されず。道路にも大きなクラック等は発生していない。

山元町太陽ニュータウン

2011年東北地震



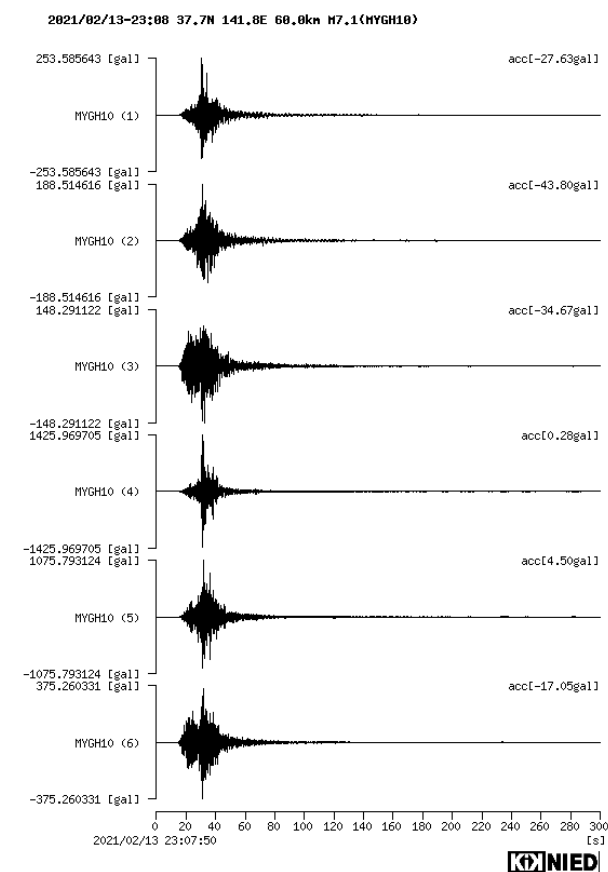
- 2011年東北地震時に大きな地盤変状が生じた造成住宅地

2011年東北地震では住宅地全域（盛土部）で顕著な地盤変状が生じたが、今回の地震ではほぼ無被害。

2021年地震



山元町 防災科研 強震観測所 (MYGH10 山元)



- 公開されている強震観測記録で最も大きい1426galを記録
- 50cm程度の盛土上に観測小屋が設置されている

山元町 国立病院機構 宮城病院



- エキスパンションジョイントの破壊及び2階外装のひび割れ(外来管理治療棟中央部)
- 柱上端部下端部のかぶりコンクリート剥離・剥落(同棟北側救急入口)
- プレハブ小屋の底部移動(同棟南側)

山元町 震災遺構 中浜小学校



- 遺構内部の被害軽微(一部物品の落下)
- 管理棟横の防火水槽(?)周辺の地盤沈下
or水槽の浮き上がり

以下、管理人談

- 2011年よりも揺れそのものは大きく感じた
- 2011年の際は揺れの小ささから家に留まり、結果的に津波に巻き込まれてしまった方が多かった

山元町 坂元支所



- 2017年5月に移転・開設された支所。農地を埋め立てた土地に建設（次ページ参照）
- 建物周辺の地盤沈下に伴うブロック舗装の損傷（沈下、隆起）。液状化の痕跡もある。
- 北側の2車線道路と復興公営住宅の敷地内に亀裂

山元町 坂元支所

2009年1月



新住宅地



2021年

震災前からの
住宅地



坂元支所
(舗装部の沈下・盛り
上がり)

亀裂

google earth

山元町 磯浜漁港、新地町 砂子田川河口部

磯浜漁港

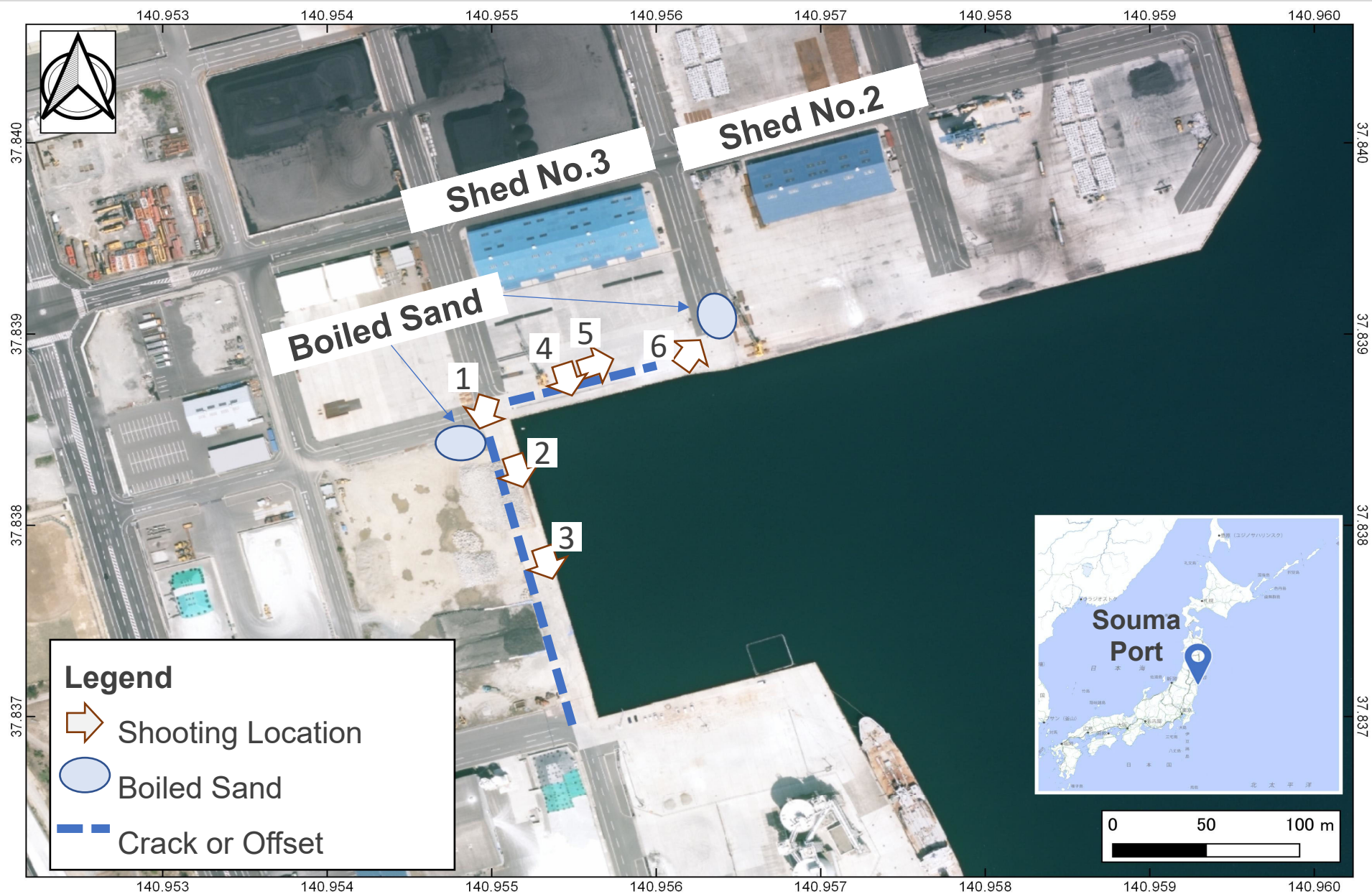


砂子田川河口部



- 被害は軽微
- 岸壁の側方移動(磯浜漁港)
- 堤外側のブロックの沈下(砂子田川河口部)

相馬市 相馬港北側(県営3号上屋付近)



相馬市 相馬港北側(県営3号上屋付近)



- 岸壁ブロックの海側に僅かに傾斜、背後地盤の沈下、亀裂
- 液状化に伴う噴砂



相馬市 国道6号 宇多川橋南西側橋台支承部



- ゴム支承部の変形

島崎漁港、請戸漁港、富岡漁港

島崎漁港



島崎漁港



富岡漁港



- 堤防背後のアスファルト部の亀裂
- 漁協事務所周辺地盤の微小な沈下
- 護岸のはらみ出し
- 請戸漁港は被害なし